

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.24 2015年11月27日(金)

2015年度9月末学費滞納調査 マスコミ報道

2015
速報

私学の学費も無償に！ すべての私学が発展出来る私学助成を！
誰もが私学に通える私学助成を！

神奈川私教連

第9号

2015年11月25日(水)
発行：神奈川私学職員組合連合
横浜市中央区桜木町3-9横浜平和と労働会館
<http://www.k-skyoren.or.jp>
TEL 045-212-5571 FAX 045-212-5575

16単組113名が参加 有意義な私学のつといに!!

11月23日(月・祝)に社会福祉会館で実施した「2015 神奈川私学のつとい」は、国会・県議会から4会派7名の議員(秘書を含む)の方々の参加もあり、戦後70年と私学振興助成法40周年を切り結ぶ意味でも、非常に有意義な会となりました。神奈川新聞と東京新聞に記事として取り上げられています。

戦後70年と私学の無償化を結びつけた
私学のつとい
開催
マスコミも注目



東京新聞 TOKYO

【神奈川】
「世界平和 勉強し、奪えて」 横浜大空襲体験者 市内で講話

1945年の横浜大空襲を体験した片岡正さん(88)＝横浜市東区＝が23日、同市神奈川区の福祉会館で開かれた集会で講話を行い、県内の教員や中高生ら約110人に、戦争の悲惨さと平和の尊厳を訴えた。

片岡さんは「戦争体験語り部会」のメンバーで、2002年から小中高生らに戦争体験を語り続けている。この日は、教員として横浜市内の定置工場で働いていた際、空襲に遭った体験を語り、見られた前向きな笑顔に変わり、目の中の上笠が曇りながら涙がこぼれ落ちた。目撃者やその後の、息をのんだまま生きたことを語った。



横浜大空襲の体験者片岡正さん(後列中央)

「平和は空想みたいなものかもしれないが、どれだけ戦争が悲惨で、平和が悪いものか。視野を広く持ち、どうしたら日本だけでなく世界の平和に寄与できるか、勉強し、奪えてほしい」と呼び掛けた。

講話は県内の私立学校教職員や保護者らでつくる「神奈川私学助成をすすめる会」のメンバーらが主催した「2015神奈川私学のつとい」で開かれ、今年は私学振興助成法の制定から40年で、同会は子どもたちの教育環境改善や、学費負担の軽減実現に取り組んでいる。(事務局)

署名集約数 11月24日(火)現在

高校署名(国) 154,342筆
(県) 154,903筆
幼稚園署名 3,758筆

※いよいよ来週が提出です。署名数の日報をお願いします。
※回収・集約とともに、さらなる署名の呼びかけをお願いします。

署名簿搬入日：12月2日(水)
署名提出集会：12月4日(金)13時～15時
県庁新庁舎9階応接室

11/25の9府県に加え8都道県及び愛知の最新報告(26日分)が加わり **4,083,510 筆**(11/26 現在)となっています。
1,000万筆の40%です。 各都道府県、状況を放置せず、再配布、電話掛けなど都道府県組織を挙げて取り組みをすすめましょう